



第9回ジュニアライフセービング競技会 ～With第4回JLACCLASSIC～

実施報告書

誇り高き、 生命をつなぐ

日本ライフセービング協会は、
東日本大震災の悲しみを記憶に刻み、
「人」と「海」とのかけ橋となって、
これからも水辺の事故ゼロを目指します。

目次	p.2
開催概要	p.3
開催地情報	p.4
大会関係者	p.5
大会タイムテーブル	p.6
大会参加実績	p.7
実施内容・参加資格	p.8
大会会場・装飾物配置図 1/2	p.9
大会会場・装飾物配置図 2/2	p.10
会場装飾写真	p.11
大会Tシャツ（株式会社コラボレーション様ご提供） ドリンク（森永製菓株式会社様ご提供）	p.12
競技結果	p.13
競技写真-1	p.14
競技写真-2	p.15
式典写真	p.16

- 趣旨 本競技会は、ライフセービング競技を通じて青少年に生命と自然の大切さや海の楽しさを伝え、水辺の事故防止につながる安全意識の普及・啓発を図ることを目的とします。また、JLAクラシック部門を設け35歳以上の大人の方も参加できるイベントを導入することで年齢、性別を超え、親子の絆を深め、共に友情を深めるための良い機会となることを目的として開催いたします。
- 名称 第9回ジュニア・ライフセービング競技会 ～with 第4回JLA classic～
- 日程 平成24年9月2日（日）
- 場所 腰越海岸（神奈川県鎌倉市）
- 主催 特定非営利活動法人日本ライフセービング協会
- 後援 鎌倉市、藤沢市、藤沢市教育委員会、社団法人藤沢市観光協会、ウォーターセーフティニッポン、江の島海水浴場営業組合
- 協力 株式会社コラボレーション、日本製粉株式会社、森永製菓株式会社、日本ライフセービング協会神奈川県支部、西浜サーフライセービングクラブ
- 助成 スポーツ振興くじ助成事業

■競技種目

7種目 20部門			ジュニア部門				クラシック部門	
			1.2年男女混合	3.4年男女混合	5.6年 男	5.6年 女	男	女
個人種目	1	ランスイムラン	—	○	○	○	○	○
	2	ウェーディングレース	○	—	—	—	—	—
	3	ニッパーボードレース	—	○	○	○	—	—
	4	ビーチフラッグス	○	○	○	○	○	○
	5	サーフスキーレース	—	—	—	—	○	○
チーム種目	6	スイムリレー	—	○			○	
	7	レスキューボードリレー	—	—	—	—	○	
イベント		親子チャレンジ	当日受付(子どもと大人の2人1組のイベント予定)					

- 参加対象 ジュニア部門：小学生で、保護者の同意を得た健康な男女
クラシック部門：大会当日に35歳以上の健康な男女
- 表彰 ジュニア部門：各種目1位から3位の選手の表彰を行い、メダルを授与します。
クラシック部門：各種目1位から3位の選手の表彰を行います。
- タイムテーブル 8:00受付 → 8:30開会式 → 9:00競技開始 → 17:00表彰式

■ 会 場 腰越海岸 (神奈川県鎌倉市)

江の島を望むファミリー向けの海水浴場の穴場。江の島と腰越港が防波堤の役割になり波が穏やか。

近隣の海水浴場に比べ、人出も比較的少なく、落ち着いたのんびり過ごすことができる。また、腰越漁港なども近く、周辺のお店では新鮮な魚介類などを楽しむこともできる。

■住所 〒248-0033 神奈川県鎌倉市腰越3丁目

■ アクセス ●小田急江ノ島線「片瀬江ノ島駅」より徒歩13分

●湘南モノレール「湘南江ノ島駅」より徒歩8分

●江ノ島電鉄「腰越駅」より徒歩2分

■ 周边图



役 職	氏 名
大会役員	
大会会長	小峯 力（日本ライフセービング協会理事長）
大会副会長	中川 儀英（日本ライフセービング協会副理事長）
	入谷 拓哉（日本ライフセービング協会理事）
大会役員	上野 真宏（日本ライフセービング協会理事）
	松本 貴行（日本ライフセービング協会理事）
	石川 仁憲（日本ライフセービング協会理事）
	広渡 英治（日本ライフセービング協会理事）
	酒匂 敏次（日本ライフセービング協会理事）
大会会長	
大会実行委員長	松本 貴行
上訴審判員兼審判長	渡辺 智美
招集員	◎泉田 昌美 榎本 宏暉(ス) 栗原 洋子(ス) 池原 修一(ス)
	信岡 海(ス)
総合記録員	◎橘川 克巳 吉田 健博 荒井 陸雄(ス) 小野寺 建人(ス)
ビーチエリア	
競技別審判長	中村 勝
出発合図員	植木 将人
審判員	◎中島 典子 神田 正己 兼田 翔太郎 重田 光貴
(コース審判、着順審判ビデオ含む)	倉山 拓実 小形 梨沙 古迫 将典 杉本 海斗(ス)
	久野 真裕(ス) 内倉 洋史(ス) 河上 尚輝(ス) 高橋 稜太(ス)
	大田 航平(ス) 伊丹 裕太郎(ス) 川島 李空(ス) 赤尾 翔一郎(ス)
サーフエリア	
競技別審判長	中島 重之
出発合図員	武内 万昌
審判員	◎石原 沙織 坂本 靖 藤井 正弘 小林 孝至
(コース審判、着順審判ビデオ含む)	森藤 秀悦 中川 健一 杉本 英明(ス) 岡田 亮平(ス)
	関根 崇人(ス) 青木 慶祐(ス) 宮野 幹也(ス) 中村 利樹(ス)
	小山 広将(ス) 塚田 達也(ス) 大浦 菜都紀(ス) 勝又 日葉(ス)
記録員	坂本 千佳子 茶木 美春(ス)
海上審判員、安全含む	◎平藤 昌寛 竹田 昇正 浜地 憲太郎
総務関連	
器材・会場係	川地 政夫
ドクター	調整中
司会・進行係	原田 美樹
受付・式典スタッフ	◎高野 絵美 宮木 彩乃(ス) 石井 亨太郎(ス) 加藤 幸子(ス)
	根岸 春果(ス) 茂木 秀人(ス)
事務局	上野 真宏 中山 昭 川地 政夫 佐藤 洋二郎
ジュニアブース	◎松本 貴行 今井 夏希(ス) 河西 基(ス) 梅原 麻緒(ス)
	市川 泰弘(ス)
◎：チーフ ス：スタッフ	



大会タイムテーブル

サーフエリア		ビーチエリア	
時間	内 容	時間	内 容
8:00	選手受付		
8:30	開会式		
		9:00	ビーチフラッグス(5.6年男子)予選
9:10	ニッパードレース(3.4年混合)予選		
		9:40	ビーチフラッグス(1.2年混合)予選
9:50	ニッパードレース(5.6年女子)予選		
		10:00	ビーチフラッグス(3.4年混合)予選
10:10	サーフスキー(クラシック女子)決勝		
10:20	サーフスキー(クラシック男子)決勝		
10:30	ニッパードレース(5.6年男子)予選		
		10:50	ビーチフラッグス(5.6年女子)予選
11:20	ランスイムラン(3.4年混合)予選		
		11:30	ビーチフラッグス(5.6年男子)準決勝
11:40	ランスイムラン(5.6年女子)予選		
		11:50	ビーチフラッグス(1.2年混合)準決勝
12:00	ランスイムラン(5.6年男子)予選		
		12:10	ビーチフラッグス(3.4年混合)準決勝
12:30	ボードリレー(クラシック)決勝		
ウェーディングレース(1.2年混合)※fanlace			
親子チャレンジ(ニッパード)			
13:30	ニッパードレース(3.4年混合)決勝		
13:40	ニッパードレース(5.6年女子)決勝		
13:50	ニッパードレース(5.6年男子)決勝		
14:10	ランスイムラン(クラシック女子)決勝		
14:20	ランスイムラン(クラシック男子)決勝		
14:30	ランスイムラン(3.4年混合)決勝		
14:50	ランスイムラン(5.6年女子)決勝		
15:00	ランスイムラン(5.6年男子)決勝		
		15:10	ビーチフラッグス(クラシック女子/男子)決勝
			ビーチフラッグス(1.2年混合)決勝
		16:00	ビーチフラッグス(3.4年混合)決勝
			ビーチフラッグス(5.6年女子/男子)決勝
16:30	スイムリレー(ジュニア/クラシック)決勝		
16:50	競技終了		
17:00	表彰式・閉会式		
18:00	全終了		

■大会参加人数及び観覧者数

- チーム数 : ジュニア 28チーム / クラシック 8チーム
- 選手人数 : ジュニア 197名 / クラシック 41名
- 審判員 : 26名
- スタッフ : 35名

■種目別競技者数

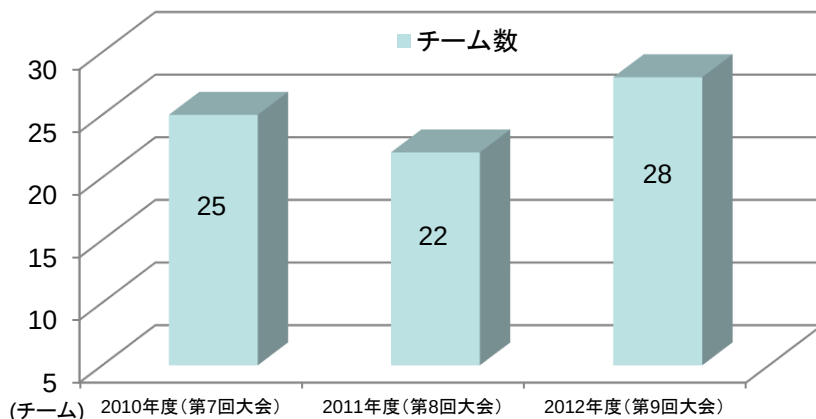
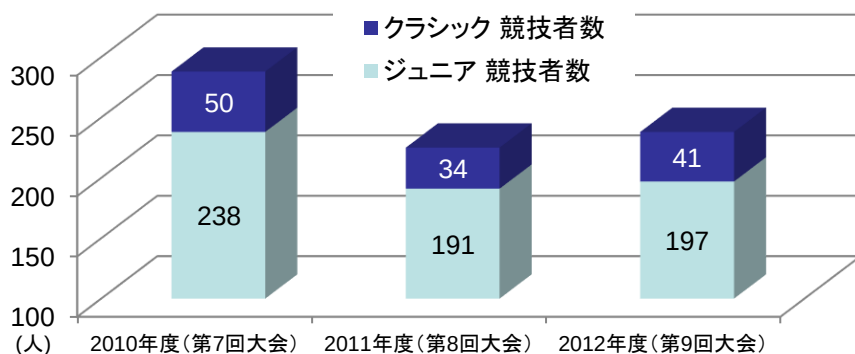
ジュニア部門

個人					団体
1・2年混合 ランウェーディングラン	3・4年混合 ランスイムラン	3・4年混合 ニッパ・ボードレース	1・2年混合 ビーチフラッグス	3・4年混合 ビーチフラッグス	小学生混合スイムリレー
35	49	56	35	66	17
	5・6年男子 ランスイムラン	5・6年男子 ニッパ・ボードレース		5・6年男子 ビーチフラッグス	
	54	50		59	
	5・6年女子 ランスイムラン	5・6年女子 ニッパ・ボードレース		5・6年女子 ビーチフラッグス	
	30	29		30	

クラシック部門

個人			団体	
男子ランスイムラン	男子ビーチフラッグス	男子サーフスキー	スイムリレー	レスキューボードリレー
18	12	11	3	5
女子ランスイムラン	女子ビーチフラッグス	女子サーフスキー		
8	7	2		

■競技者数・チーム数の推移(過去2年間含む)



【考察】

昨年は震災の影響の為か、参加人数・チーム数共に減少。今年度の参加人数は回復傾向にある。
またチーム数に関しては震災以前よりも増加がみられ、ジュニアライフセービングが少しずつ浸透しているのではないかと考察される。

■ 実施内容

個人種目	1	ランスイムラン	ジュニア部門	ラン; 約75m⇒スイム; 膝の深さから約75m⇒ラン; 約75m	
			クラシック部門	ラン; 約75m⇒スイム; 膝の深さから約75m⇒ラン; 約75m	
	2	ウェーディングレース	ジュニア部門	ウエイト約36m	
	3	ニッパードレース	ジュニア部門	約75m	
	4	ビーチフラッグス	ジュニア部門	約15m	
チーム種目			クラシック部門	約15m	
	5	サーフスキーレース	クラシック部門	1周約500m	
	6	スイムリレー	ジュニア部門	1チーム3人1組のみ	1周約75m
			クラシック部門	3人1組	1周約75m
	7	レスキューボードリレー	クラシック部門	3人1組	1周約75m
イベント		親子チャレンジ	子どもと大人	2人1組	ウェーディングレースと同様の距離

■ 参加資格

・ランスイムラン

➤連続して75m以上を泳げる泳力がある方。

・ニッパードレース

➤ニッパード(子供用パドルボード)に乗ったことがある方。ニッパードをお持ちでない方は当日主催者より貸し出します。

・ビーチフラッグス

➤ヒートごとの勝ち残り方法はJLA競技規則とは異なる場合がございますのでご了承ください。

・サーフスキーレース

➤JLA競技規則の規格に合わせたサーフスキーを個人で準備できる方。

・スイムリレー

➤ジュニア部門; 1チーム3人1組のみの参加とします。

・レスキューボードリレー

➤レスキューボード、マリブボード、サーフボードなどでパドルリング経験のある方。レスキューボードは当日主催者側で準備します。

・ビーチフラッグス

➤ヒートごとの勝ち残り方法はJLA競技規則とは異なる場合がございますのでご了承ください。

・サーフスキーレース

➤JLA競技規則の規格に合わせたサーフスキーを個人で準備できる方。

・スイムリレー

➤ジュニア部門; 1チーム3人1組のみの参加とします。

・レスキューボードリレー

➤レスキューボード、マリブボード、サーフボードなどでパドルリング経験のある方。レスキューボードは当日主催者側で準備します。

■参加費 ジュニア部門 >>> 1名1,500円

 クラシック部門 >>> 1名2,500円

※上記参加費には、保険料・記念Tシャツ代を含んでいます。

■表彰 ジュニア部門 >>> 各種目1位から3位の選手の表彰を行いメダルを授与します。

 クラシック部門 >>> 各種目1位から3位の選手の表彰を行います。

■参加資格 ジュニア部門 >>> 小学生1年生～6年生で保護者の同意を得た健康な男女

 クラシック部門 >>> 大会当日に35歳以上の健康な男女

■競技規則

原則として、日本ライフセービング協会「ライフセービング競技規則2012年版」に基づいた「大会競技規則」に則り実施します。その他、必要な事項については、大会実行委員会において決定します。

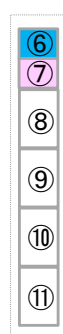
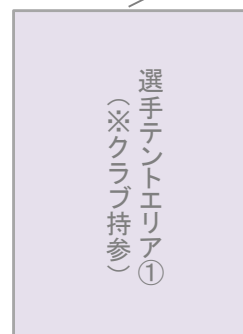
←茅ヶ崎方面

番号	用途
①	大会本部(プレス)
②	審判員テント
③	来賓テント
④	ジュニアブーステント(ブルーシート敷き)
⑤	安全課テント
⑥	男子用更衣室
⑦	女子用更衣室
⑧	選手テント(ブルーシート敷き)
⑨	
⑩	
⑪	
⑫	招集テント ※朝は選手受付テント
音	音響テント・MC (平台敷き)
● × 4	のぼり (JLA & クラシック用)
● × 1	のぼり (水の事故ゼロ)
● × 2	のぼり (日本製粉株式会社)
■ × 2 ■ × 2	バナー 株式会社コラボレーション 4枚
■ × 8	日本ライフセービング協会 6枚
■ × 1	ジュニア大会バナー 1枚 ※招集テントに吊り下げ
■ × 2	スポーツ振興くじ助成事業 1枚 ※招集テントに吊り下げ
■ × 1	Water Safety Nippon 1枚 ※安全課テント(裏面)に吊り下げ



本部テントエリア約4×25M
(テント1張3.6×5.4M)

約20×30M



選手テントエリア
(※JLA手配)
約4×30M



■ バナー・横断幕



■ のぼり



■ パネル



大会協力 株式会社コラボレーション様より LaundryTシャツ



大会協力 森永製菓株式会社様より
ALL CHARGE(スポーツ飲料)・ウィダーinゼリー(ゼリー飲料)



【ジュニア部門】

〔個人〕 ランスイムラン 小学3.4年 男女

順位	競技者名	チーム名
1	志賀 海征	西浜SLSC
2	進士 昂	下田LSC
3	高橋 奈子	下田LSC

〔個人〕 ランスイムラン 小学5.6年 男子

順位	競技者名	チーム名
1	深沢 大和	世田谷スイミングアカデミー
2	板場 貴大	世田谷スイミングアカデミー
3	芳賀 裕真	山形LSC

〔個人〕 ランスイムラン 小学5.6年 女子

順位	競技者名	チーム名
1	南澤 乃綾	湯河原LSC
2	土屋 真妃瑠	下田LSC
3	桑原 菜緒	チームうみがめ

〔個人〕 ニッパーボードレース 小学3.4年 男女

順位	競技者名	チーム名
1	志賀 海征	西浜SLSC
2	江田 望実	下田LSC
3	遠藤 海七希	パディ冒険団

〔個人〕 ニッパーボードレース 小学5.6年 男子

順位	競技者名	チーム名
1	清水 洸建	下田LSC
2	クレイ アーロン 竜波	西浜SLSC
3	小又 忠士	二宮LSC

〔個人〕 ニッパーボードレース 小学5.6年 女子

順位	競技者名	チーム名
1	土屋 真妃瑠	下田LSC
2	室伏 郁花	湯河原LSC
3	南澤 乃綾	湯河原LSC

〔個人〕 ビーチフラッグス 小学1.2年 男女

順位	競技者名	チーム名
1	新井 颯太	横浜市立磯子小学校
2	ランブル オリオン	鎌倉LG
3	堀江 空希	館山SLSC

〔個人〕 ビーチフラッグス 小学5.6年 男子

順位	競技者名	チーム名
1	笹本 裕太	下田LSC
2	クレイ アーロン 竜波	西浜SLSC
3	千田 知明	盛岡LSC

〔個人〕 ビーチフラッグス 小学5.6年 女子

順位	競技者名	チーム名
1	南澤 乃綾	湯河原LSC
2	深作 蒔	湘南ひらつかLSC ヒラッパーズ
3	山下 友楽	オーシャンファミリー・葉山海洋スポーツ塾

〔個人〕 ビーチフラッグス 小学3.4年 男女

順位	競技者名	チーム名
1	クレイ コナ 大波	西浜SLSC
2	福島 勝太	千葉県佐倉市立内郷小学校
3	志賀 海征	西浜SLSC

〔団体〕 スイムリレー ジュニア男女

順位	チーム名
1	世田谷スイミングアカデミー
2	山形LSC
3	館山SLSC

【クラシック部門】

〔個人〕 ランスイムラン クラシック男子

順位	競技者名	チーム名
1	青木 克浩	柏崎LSC
2	岸田 健	サーフ90茅ヶ崎LSC
3	大西 明	東海大学湘南校舎LSCOB会

〔個人〕 ランスイムラン クラシック女子

順位	競技者名	チーム名
1	佐藤 文机子	稲毛LSC
2	堤 容子	館山SLSC
3	篠田 敦子	館山SLSC

〔個人〕 ビーチフラッグス クラシック男子

順位	競技者名	チーム名
1	岸 由紀夫	日本体育大学LSCOB
2	池内 秀文	サーフ90茅ヶ崎LSC
3	石川 智也	館山SLSC

〔個人〕 ビーチフラッグス クラシック女子

順位	競技者名	チーム名
1	福島 恵里	
2	津嶋 貴子	館山SLSC
3	和田 弘子	西浜SLSC

〔個人〕 サーフキレース クラシック男子

順位	競技者名	チーム名
1	大西 明	東海大学湘南校舎LSCOB会
2	今村 直樹	TIDEPOOL
3	佐藤 和伯	館山SLSC

〔個人〕 サーフキレース クラシック女子

順位	競技者名	チーム名
1	佐藤 文机子	稲毛LSC
2	篠田 敦子	館山SLSC

〔団体〕 スイムリレー クラシック男女

順位	チーム名
1	館山SLSC男子
2	西浜SLSC
3	鎌倉LG

〔団体〕 レスキューボードリレー クラシック男女

順位	チーム名
1	館山SLSC男子
2	サーフ90茅ヶ崎LSC
3	西浜SLSC

【ジュニア部門】 個人種目

ウェーディングレース(1.2年混合)



ニッパーボードレース(3.4年混合・5.6年男子・5.6年女子)



ビーチフラッグス(3.4年混合・5.6年男子・5.6年女子)



【ジュニア部門】 団体種目

スイムリレー(小学生混合)



【クラシック部門】 個人種目

サーフスキーレース(男子・女子)



ビーチフラッグス(男子・女子)



ランスイムラン(男子・女子)



【クラシック部門】 団体種目

レスキューボードリレー(男子・女子)



スイムリレー



開会式



審判長 競技説明



オフィシャル宣誓

表彰式・閉会式



レスキューボードリレー（クラシック）



ニッパードレース（ジュニア）



ランスイムラン（クラシック）



ジュニア部門 メダル



クラシック部門
表彰状

集合写真

